

リアル × ライブ × オンデマンド

— ハイブリッド開催 —
ハンドブック



Gakkaihoso Inc.

<https://www.gakkaitv.co.jp>

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-15-1 ☎03-6280-4004

学会放送®

ハイブリッド開催とは

会場でのリアルな開催
×
ライブ配信

会場でのリアルな開催
×
オンデマンド配信

会場でのリアルな開催 × ライブ配信

ライブ配信には2つの方法があります

① Web会議システムを使う

② ライブストリーミングサーバーを使う

① Web会議システムを使う

ZoomやTeamsなどを使用。

メリット

- ・だれもが使い慣れたツールである
- ・リアルタイムで視聴者も含めて討論ができる

デメリット

- ・画質が粗い
- ・視聴確認がとりづらい

② ライブストリーミングサーバーを使う

大人数の同時視聴が可能な専用サーバーを使用

メリット

- ・簡単な視聴(YouTube同様)方法
- ・個別に視聴者確認がとれる
- ・画質が良い

デメリット

- ・テレビのように一方向の視聴のみ
- ・数十秒の遅延が発生する
- ・コストがWeb会議システムより高い

会場でのリアルな開催 × オンデマンド配信

メリット

リアル開催時に会場で講演を収録して後日、
ウェブ上で視聴できるのがオンデマンド配信です。

いつでもどこでも何回でも視聴できる
まさに、コロナ後のWEB開催の本命と言えます。

ハイブリッド開催をお考えの皆様

学会放送のプラットフォームが
皆様のハイブリッド開催を完全サポートします。

【開催前】

参加登録 / 参加費支払い



【開催当日】

ライブ配信 / 講演収録



【開催後】

オンデマンド配信

NEXT

次ページから
必要なシステムをご紹介します。

ID/PW ログインシステム(参加者・視聴者登録)

参加者や視聴者の登録方法は3種類。ご提供する専用の管理画面で登録状況がいつでも確認できます。

1.新規利用登録

参加者・視聴者ご自身でIDとパスワードを設定します。
お名前、ご所属、会員番号、等々必要情報を登録します。
主催・運営者様は、専用の管理画面で人数や登録情報は閲覧、管理が可能です。

2.CSVデータ登録

主催・運営者様で収集した参加者・視聴者情報をCSVデータで一括登録します。専用の管理画面から、いつでも何度でもデータのアップが可能です。

3.API連携

主催・運営者様様のデータベースとAPIシステムで連携が可能です。

主催・運営者様のニーズに合わせてご利用いただけます。



Web決済システム(参加者課金)

参加費をオンラインでクレジット決済します。
オンライン決済は、世界ナンバー1のユニコーン企業Stripeのシステムをプラグインしています。

Stripeは、最高レベルの認証基準に準拠し、世界各国の規制に関するライセンスを取得しています。

ウェブ決済だから決済期間は自由に決められます。
当然、会期終了まで決済受付が可能です。

初期費用はなし。決済手数料はStripeへ3.6%
(決済成立ごと)のみです。

主催・運営者様へ御提供する専用の管理画面で、申込者の決済状況が逐次、確認できます。

決済された会費は、各クレジット会社から貴学会大会銀行口座へ直接振り込まれます。

参加費をオンラインでクレジット決済します。



参加証発行システム

ウェブ上で、参加証が発行されるシステムです。

ハイブリッド開催では、参加証を会場に持参することで現地での参加登録が不要になります。

オンデマンド配信では、参加証はログインした証となり、参加単位付与の証明となります。

参加証のデザインは貴学会のひな形も使用できます。

参加認証には必須なシステムです。

参加証を持って
会場にGO!!



LIVE 会場からライブ配信

ライブ配信には2つの方法があります。

① Web会議システムを使う

主催様で仕立てたWeb会議のURLを配信サイトにリンクします。

ご要望により、弊社スタッフがWeb会議をサポートします。

② ライブストリーミングサーバーを使う

弊社ライブ配信エンジニアスタッフが各会場に入り、現場からライブストリーミング配信を行います。

ビデオカメラやカメラマンなどの映像機材、スタッフの手配も行います。

▶ 会場で講演収録

オンデマンド配信用に、各会場に講演を収録する機器をセッティングします。

基本的な講演の収録は、スライドと音声を動画として収録します

勿論、ビデオカメラやカメラマンなどの映像機材、スタッフの手配も行います。

配信システム

(ライブ配信 / オンデマンド配信 対応)

ライブもオンデマンドも一つのプラットフォームから配信します。ライブ配信は、IBM Video Streaming(旧Ustream)、オンデマンド配信は、Amazon Cloud Frontをプラグイン。グローバルスタンダードなシステムで安心安全な配信を実現します。

配信サーバーは負荷分散型。アクセスの集中によるダウンを防止します。

配信方式は安心なストリーミング配信。ご講演データはダウンロードやコピーをされません。

動画プレーヤーにも一工夫。単位認定講演は、早送り禁止が施せます。しかし、2回目の視聴は、早送り禁止を解除。見たい箇所を素早く探して学べます。

静止画はスライドショー形式。ご自身のペースで1枚ずつ送りながらご覧いただけます。

**1回のログインでライブも
オンデマンドも視聴できます。**

エディティングシステム (講演動画編集)

配信するご講演動画の編集を行います。
ご要望に合わせて、ご講演動画の編集を行います。

- 著作権に抵触するスライドの編集
- 肖像権に抵触するスライドの編集
- 音声レベルの均一化
- 複数の講演を1本化編集
- カメラ映像のインサート編集
- etc

映像のプロフェッショナルが作業にあたります。

ニーズに合わせてあらゆる
編集に対応します。

試験合否判定システム(試験問題解答)

動画視聴修了→試験問題解答→合否判定→修了証発行の、一連の流れを実現します。

試験問題は何問でも登録が可能です。
登録された試験問題からランダムで表示が可能です。
任意の正答率で合格し、修了証が発行されます。



修了証は手元にダウンロードすることで、確実な合格証明となります。

日本専門医機構の単位認定に沿ったシステムです。

単位が付与される講演には
最適なシステムです。

講演聴講修了確認システム(修了証発行)

動画視聴修了 → 修了証発行の、一連の流れを実現します。

対象講演を最後まで視聴すると修了証が発行されます。

修了証は手元にダウンロードすることで、確実な視聴証明となります。

領域講習などに適したシステムです。

確実な視聴証明には
最適なシステムです。

質問投稿回答システム(質疑応答)

演者への質問・回答をオンデマンド配信でも実現します。

質問があった場合、対象の演者にメールが飛びます。
演者から回答があった場合、質問者にメールが飛びます。

質問・回答は、対象の講演の動画プレーヤーのウェブページに表示され、参加者全員で共有できます。
質問・回答は何度でも繰り返し行えます。

主催・管理者は、全ての質問・回答を確認でき、場合によっては、削除することも可能です。

学会場での質疑応答の醍醐味を
オンデマンド配信でも可能にしました。

日時情報発行システム (合格者等リスト作成)

視聴ログの日時情報をリスト化してご提供します。

「合格者リスト」

試験に合格した方、全員の日時情報をリスト化します。

試験合否判定システムとセットで使します。

「視聴修了者リスト」

対象講演の視聴が終了した方、全員の日時情報をリスト化します。

講演聴講修了確認システムとセットで使します。

単位認定には欠かせないリストです。

ハイブリッド開催に最適な プラットフォーム

学会放送のプラットフォームは様々なハイブリッド開催のニーズにお応えします。

貴会に必要なシステムを選択してプラットフォームにプラグインするだけです。

- IDPWログインシステム(視聴者登録)
- Web決済システム(参加費課金)
- ファイルアップシステム(講演動画収集)
- エディティングシステム(講演動画編集)
- 配信システム(ライブ配信/オンデマンド配信 対応)
- 参加証発行システム(ログイン確認)
- 試験合否判定システム(試験問題解答)
- 講演聴講修了確認システム(修了証発行)
- 質問投稿回答システム(質疑応答)
- 日時情報発行システム(合格者等リスト作成)

P L A T F O R M



学会放送®

お問合せ 学会放送株式会社



<https://www.gakkaitv.co.jp>

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-15-1

✉ webform@gakkaitv.co.jp ☎ 03-6280-4004 担当、石橋まで

2022年7月現在